令和5年度事業計画

令和5年度人事について

1. 令和5年度人事体制について

【主な人事体制】

彦岳の太陽

(職名) (氏名) (主な業務)

施設長 加藤徹文 施設(彦岳の太陽)の統括的管理を行う。

事務課長 井上統嗣 法人全体の労務管理、経理・庶務管理を一括して行う。

管理者 笠村みゆき 特別養護老人ホーム並びに短期入所介護において事業

(特養) 所の管理を一元的に行う。

管理者 染矢雅浩 通所介護において事業所の管理を一元的に行う。

(デイサービス)

参事 河野靖 法人の運営に対して助言を行うとともに、職員への

教育および指導を行う。

2. 令和5年度「第三者委員会」について

(氏名) (職歴等)

岩瀬豊子 社会福祉法人百徳会評議員

高野信重 社会福祉法人百徳会監事

高津淳子 佐伯中央病院保健師

令和5年度事業計画(案)

社会福祉法人 百徳会

運営方針

新型コロナウイルスの状況は令和4年度も収束せず、年末年始にかけての第8波では 死亡者の数が過去最多の水準となるなど、猛威を振るいました。佐伯でも多くの施設で クラスターが発生し、当法人においても数名の職員、デイサービス利用者が感染すると いった状況でした。引き続き感染対策を行っていきたいと思います。

さて、令和5年度については、人材の獲得が最重要課題だと思っています。ハローワークや高校・専門学校への求人をはじめ、社協が実施する福祉の仕事就職フェアなども引き続き取り組んでいきたいと思います。さらに、有料の人材紹介も活用することで人材確保に努めたいと思います。

社会福祉を取り巻く状況は厳しさを増しています。2024年には介護報酬の改定があります。次回改定のポイントは4つあり、①地域包括ケアシステムの更なる深化・推進、②介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進、③給付と負担、④その他の課題となっています。中でも、介護人材の確保については、当法人においても重要な課題となっていますが、できることから取り組むことで人材不足の解消を図りたいと考えています。

【社会福祉法人 百徳会 理念】

誠実・ 奉仕・ 努力

【彦岳の太陽 基本方針】

- 利用者の気持ちを大事にし、家庭的で太陽のように心あたたまる施設を目指します。
- ・地域のニーズに応え、奉仕の心で地域福祉の発展に貢献します。
- ・職員は探究心を持ち日々努力研鑽し専門職としての向上を目指します。

(1) 役員会の開催

理事会 年4回(令和5年6月・9月・12月・令和6年3月) 評議員総会 年1回(令和5年6月)

(2) 事業の運営

(事業の種類及び名称)

(介護保険指定事業)

第一種社会福祉事業

特別養護老人ホーム彦岳の太陽

地域密着型介護老人福祉施設

(従来型、ユニット型)

第二種社会福祉事業

老人短期入所事業 (彦岳の太陽) 短期入所生活介護 デイサービスセンター彦岳の太陽地域密着型通所介護

- (3) 地域密着型事業にかかる会議の開催及び外部評価等 運営推進会議の開催(概ね2月に1回)
 - 対象事業所/特別養護老人ホーム彦岳の太陽、 デイサービスセンター彦岳の太陽
- (4) 主な委員会活動
 - 教育委員会
 - 感染対策予防委員会
 - 企画委員会
 - ・リスクマネジメント委員会
 - ·身体拘束廃止 · 虐待防止委員会
 - 施設環境整備委員会
 - 防災委員会
 - 第三者委員会 筡
- (5) 福利厚生及び安全衛生
 - ・関係機関主催の研修会への参加並びに内部研修会の開催
 - 各種専門資格取得の推進
 - ・職員健康診断の実施(夜勤業務従事者は年2回実施)
 - ・インフルエンザ予防接種の推進
 - ・腰痛予防への取組み
 - ・防災訓練の実施
 - ・ 貯水槽の検査、清掃
 - · 浄化槽検査、害虫駆除 等
- (6) その他
 - ・地域資源の活用と地域交流の推進
 - ・地域貢献活動の推進
 - ・ボランティア、研修、実習者の受入れ
 - ・ 嗜好調査の実施
 - ・広報誌の発行